

上智大学大学院 地球環境学研究科 公開講座

2013年1月24日 四谷キャンパス

2号館 508 教室 18:00~19:30

沿岸海域と海洋生物多様性  
COP10 名古屋から COP11 ハイデラーバードへの道  
国内外における政策の取組み



## COP10 Nagoya

COP10 では、地球規模での生物多様性の保全と回復をめざし、新戦略計画・愛知目標と名古屋議定書が採択された。

## SUSTAINABLE OCEAN INITIATIVE (SOI)

SOI は、COP10 にて発足し、愛知目標達成のためパートナーシップ構築、世界規模でのプラットフォームを提供することを目標としている。


## COP11 Hyderabad

愛知目標の再確認

目標 6:水産資源が持続的に漁獲される持続可能な漁業について

目標 10:サンゴ礁など気候変動や海洋酸性化の影響を受ける弱な生態性への悪影響を最小化する

目標 11:2020 年までの沿岸域および海洋領域の 10%を海洋保全区とする



上智大学 大学院 地球環境学研究科  
『沿岸海域と海洋生物多様性』

2013 年 1 月 24 日 (木)  
18:00 ~ 19:30  
2 号館 508 教室

問い合わせ先: [genv.jan24@gmail.com](mailto:genv.jan24@gmail.com)

## プログラム

場所: 上智大学四谷キャンパス 2 号館 508 教室  
日時: 2013 年 1 月 24 日 (木) 18:00 ~ 19:30

「世界人口の約 40% は沿岸から 100 キロ圏内に生活している……沿岸生態系が供給するサービスは年間 260 億 \$ 近くにも達する」  
One Ocean, Many World's of Life, 2012 UN International Day of Biological Diversity CBD booklet

モデレーター: あん まくどなると: 上智大学地球環境学研究科教授

- 1) 開会: 鷺田豊明: 上智大学地球環境学研究科委員長
- 2) 愛知目標と日本における海洋生物多様性政策:  
尼子直輝: 環境省自然環境局自然環境計画課サンゴ礁保全専門官
- 3) アジアの海洋保護区と SOI:  
日比野浩平: 国際教養大学 地域環境研究センター チームリーダー
- 4) 愛知目標と持続可能な漁業:  
八木信行: 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授
- 5) CBD Technical Series 61 里海ドキュメンタリープロジェクト
- 6) 閉会

